



四国

We Serve

ライオンズクラブ国際協会336-A地区 地区誌

1・2・3 / No.3

2025年 第129号
令和7年3月25日発行

<https://lci336a.org>

大月町 柏島(高知県)



336-A地区 2024~2025年度 ガバナーズローガン

自信と誇りをもってウイサーブ

ガバナーキーワード **躍進** 地区スローガン 地球を守る、人を護る





前期を振り返って

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区

地区ガバナー 石井 淑雄



2024年6月25日、メルボルン国際大会閉会式にてオリベイル・ファブリシオ国際会長からガバナーに任命され、6ヶ月が経過しました。光陰矢の如しとは思いますが、まさにごこの半期を物語っているとあります。と同時に楽しい日々でありました。

恒例行事であります地区名誉顧問会議、キャビネット会議、ガバナー公式訪問、MD336ガバナー協議会、LCIF研修会、M1・5研修会、国際会長・LCIF理事長・APシン国際第一副会長公式訪問、クラブ周年記念式典、ゾーン合同例会、支部結成例会、新会員入会式等々が会員皆様の絶大なご尽力を賜り、無事遂行することができました。誠にありがとうございます。

地区内各種会合に出席する度に、元気を与える役目の私が逆に元気を頂いていました。誠に336-A地区の素晴らしさを肌で感じる日々でありました。とは申せ、前半期を振り返るともつともつと頑張らねばと思うことばかりであります。

今日より後半期が始まりま

した。各クラブ会員純増1名、会員拡大はクラブ運営の強靱化、奉仕の拡大、LCIF推進に直結致します。加えてゾーンで1つのクラブ支部の結成等々をこれからも声高に叫んで参ります。一方、人口減少、少子高齢化、不景気な時にとの声もございますが共に知恵を出し、汗を流し、手を携えて参りたく存じます。前期10のクラブ支部が誕生、エクステンションも9R1Zで1クラブが決定し、後半も2つのクラブがエクステンションの準備をして下さって

おります。皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

後半の重要テーマの二つが、「正しい最新の情報がタイムリーに会員の皆様に届く為の戦略についての討議」であります。即ち複合地区四国の設立、その為の地区分割であります。伝統と新常識の融合の時がまさに今花開こうとしています。

後半もご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。併せて会員各位のご多幸、ご健勝をご祈念申し上げます。



INDEX

- 表紙 2 複合地区四国の設立、336-A地区を分割へ！
- 1 336-A地区ガバナー 前期を振り返って
- 2 メンバーとして半期の思い・想い
- 3 LCIF集中セミナーに参加して
- 4 336-A地区アラートセミナー実施報告
- 6 一日一斉おもてなし遍路道ウォーク
- 7 周年記念式典
- 12 YCE冬期キャンプレポート
- 16 国際平和ポスターコンテスト
- 18 クラブアクティビティの紹介
クラブ支部・レオクラブ現況表

■ 情報

- 28 336-A地区会員現況
- 表紙 3 物故会員・編集後記
- 表紙 4 第71回 地区年次大会のお知らせ

坂出キャビネット

メンバーとして半期の思い・想い



地区GSTコーディネーター
地区GMA会員満足度チームリーダー
平田 治由

坂出キャビネット発足から半期が過ぎ、準備段階から1年経過し、コーディネーター、チームリーダーの役割がどう表れたのかと想いを巡らしました。

● 地区GSTコーディネーターは、①青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員会、②環境保全・保健福祉委員会、③YCE・国際関係・ライオンズレオ委員会の3委員会をサポートする役割です。地域に合ったニーズの高いアクティビティが行えるよう、RCやZC、各委員長に色々な資源を提供し、延いては会員の満足度を高める解決策をリードする役割です。地区GMA会員満足度チームリーダーは、会員満足度アンケートの結果を有効活用し、各クラブの課題などを共有のうえ具体的に取り組み、会員の満足度向上と共にクラブの活性化を図ることを目途に活動する役割です。両者共に情報のプラットフォーム化のもと会員満足度の向上に繋げ、各ク

ラブの活性化を進捗させ、地域の位置付けを高めることを目指しています。

● この半期において、

- ① 環境保全・保健福祉の活動実態についてアンケート実施する。
- ② 各クラブの会員数について実態を確認する。
- ③ 前期に実施した会員満足度調査アンケートを纏める。
- ④ 会員実績を月別に纏める。

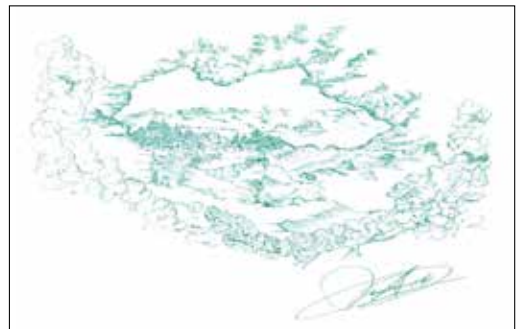
以上、4項目に取り組み、情報提供しましたが、その成果を問われると「???」であり、表れているとは言い難い。慰めの見方をすれば、「成果が表れる手段を講じた段階」と思っています。

● GATメンバーとして会員増強の一躍も担い、コーディネーターやチームリーダーの役割を通し増強に臨んでいるが、これがまた難しいと痛感しています。従来、多くの地区キャビットにより同類の課題について時代・諸環境に応じ取り組み、結果はクラブや会員の減少傾向です。人口減少や地域経済の変化など外的要因が大きく影響していますが、各クラブの努力・工夫は弛まなく行われていることは感謝しています。以上が「半期の思い」です。

この「思い」のまま後期に臨むのかと言えば、少しでも地区に貢献できるよう「もがく想い」の姿勢で取り組む所存です。クラブ支部設立は目標を満ち、新会員も増加しています。新しいメンバーの方々がどう思っているのか、どうしたいのか等は、今後のクラブの在り方に良き視点になると思っています。当然、永年貢献されてきたメンバーの方々もクラブに対する「想い」はありますので、「会員満足度調査」を行い、結果の有効活用に取り組みたく想っています。糖尿病や視力、小児がんなどグローバル重点分野において、各クラブの活動も見られますが、地区全体での取り組みを模索し、今期のみならず継続した取り組みを検討したく想っています。いずれにしても各クラブの皆様方のご協力、ご支援がなければ、四国は一つの共有精神の「かすがい」を施すことができません。どうか後期も前期同様にご協力を得て、良き結果を共に感受できる取り組みを推進させる想いであり、後期も宜しくお願い致します。

追記：堅苦しい文書は肩が凝ります。先日、キャビネット内局会で当方の名札がなく、自分で作成しました。分かり難い名札かも？

もう一つはある委員会で少し時間ありましたのでちょこっと書いてみました。全て途中で終了してますので、何ともみすばらしいものですが、「笑い」も必要ですよね。





LCIF集中セミナーに参加して



青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員長
曾根 昭一

2月8日、この日は非常に寒い日でしたが、LCIF集中セミナーが開かれる坂出市役所へ向かいました。大変な荒天にもかかわらず、112名の方に参加して頂きました。夏有民先生のライオンズクラブにおける名声のおかげかと思わずにはいられませんでした。

夏有民先生は現在LCIF会則地域リーダー補佐（講義研修担当）を務められており、1983年大阪天王寺高津ライオンズクラブに入会以来、LCIF関連の役職を担当され、2020年にはLCIF最高勲章であります「人類の友」を受賞され国際会長より感謝状が贈られています。

そういった方の講義ですので、その内容も理路整然とした説明であり、LCIFに関する歴史から内容説明数値グラフの提示により、パワーポイントを使った詳細な説明を行う講義内容を想像して

おったのですが、その意に反してパワーポイントや掲示物等は使用せず、夏先生は小さな一冊の資料に基づいてのその抑揚のある非常に大きな声での講義でありました。その大きな声のためこのような講義ではよく見掛けるうたた寝をする人も居なかった様に思います。もちろんその内容のすばらしさは言うに及ばずですが、特に印象に残ったのがいくつかあります。



まずライオンズクラブメンバーであればLCIFに寄付をするのは当然であり、その寄付金が多くの人々の命を救っているという意識を持つことであるという事です。会費を払ってライオンズクラブに居るのであれば会費又はそれ以上の金額を寄付出来ないはずはない人ばかりとの事です。その考えが広がればLCIF寄付金がゼロのクラブがゼロになるのは簡単なことだと思います。

次に印象的な事はLCIFに集まった寄付金は、その事業遂行のための事務経費及び運営費には一切使用していないとのことです。事業経費は別会計の資金運用によって得られた資金で賄っているとの事です。

またLCIFの寄付金は地区クラブシェアリングによって、寄付金を納めた側もその利用が可能です。その為の種々の規則等がありますが、それは各々が学んでいくものだと思います。

本セミナーの講義内容は多くの種類の支援活動があり、その活動のためには多くの労力も必要ですが、それ以上にお金（寄付金）が必要なのです。

その集めた寄付金を必要な人々へ必要な場所へ効率よく支援するのがLCIFであると考えます。LCIF集中セミナーの内容はやはり受講しないと解らない部分が多く有りますので、一人でも多くの方が夏先生の講義を受けて頂きたいと思います。

最後に、このLCIF集中セミナーの講師であられます夏有民先生の今後益々の御活躍をお祈り申し上げます。



会場は坂出市のご協力を頂きました。



LCIF会則地域リーダー補佐
夏 有民 氏

【夏有民 プロフィール】

現 職 LCIF会則地域リーダー補佐
講義研修担当
所属クラブ 335-B地区 1R-2Z
大阪天王寺高津ライオンズクラブ

【ライオン歴】

2013年 LCIF委員長
2014年 LCIF地区コーディネーター
2015年 LCIF地区コーディネーター
2016年 LCIF地区コーディネーター
2018年 335複合地区LCIF地区コーディネーター

2019年 335複合地区LCIF地区コーディネーター
2020年 335複合地区LCIF地区コーディネーター
2021年 335複合地区LCIF地区コーディネーター
2022年 LCIFスペシャルアドバイザー
2023年 LCIF副エリアリーダー
(MD334・335担当)

【アワード歴】

2020年 LCIF最高勲章“人類の友”受賞・国際会長感謝状

336-A地区

アラートセミナーの開催について

2024年11月23日（土・祝）13:30～16:30

宇多津町のホテルアネシス瀬戸大橋において、336-A地区では初めてのアラートセミナーを開催しました。

石井淑雄336-A地区ガバナーによるあいさつ、西尾慎一MD336アラート委員長による来賓あいさつの後、香川大学創造工学部の野々村敦子教授による基調講演が「令和6年能登半島地震から学ぶ南海トラフ地震対策」というテーマで行なわれました。



336-A地区アラート委員会
いでい
委員長 出射 隆文



香川大学創造工学部
教授 野々村 敦子氏

能登半島地震の被災地の調査の様子とその分析から、近い将来起こると予想されている南海トラフ巨大地震にどう対策を取る必要があるかについて講演いただきました。特に、ライオンズクラブのような「民レベルのネットワークの大切さ」という指摘が印象に残りました。

パネルディスカッションは、木村知紀JLA※東日本統括リーダーをコーディネーターとして、畑中隆之JLA西日本統括リーダー、廿日出一晴JLAM336班長、織田秀樹JLAM336副班長、石永扶佐夫元337-C地区アラート委員長の4名のパネリストが、それぞれの立場で

「被災地における支援・受援のあり方」をテーマにディスカッションしていただきました。

被災地での経験豊富なパネリストの話はとても参考になりました。



パネルディスカッション

コーディネーター	JLA東日本統括リーダー	(青森ZEROLC)	木村 知紀
パネリスト	JLA西日本統括リーダー	(岡山みらいLC)	畑中 隆之
パネリスト	JLAM336 班長	(呉安浦LC)	廿日出一晴
パネリスト	JLAM336 副班長	(東予LC)	織田 秀樹
パネリスト	元337-C地区アラート委員長	(明石魚住LC)	石永扶佐夫



私の方から、「336-A地区の現在までの決定事項と今後の取組について」の中で、連絡体制の再構築、336-A地区における、アラート活動の規定の策定、アラート活動に特化した支部の結成、今後のアラートセミナーの開催あり方などについて話をいたしました。

最後に、藤井信英MD336ガバナー協議会議長・JLA副委員長から講評・あいさつをいただきました。

336-A地区を中心に160名が参加いただき、地区キャビネット、各Rのアラート委員の皆さまのおかげで、アラートの意識が高まり充実したセミナーとなりました。ここに感謝申し上げます。



336-A地区ガバナー
石井 淑雄 氏

※JLA… (一社) 日本ライオンズアラート委員会



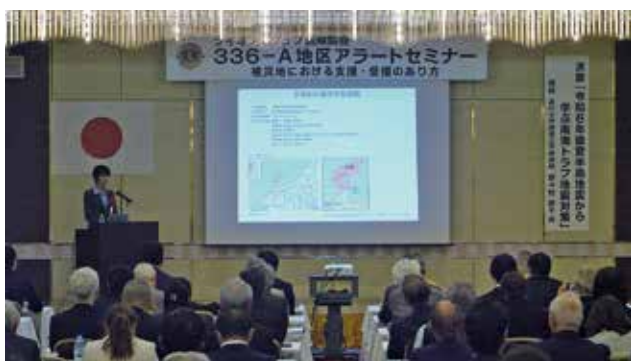
MD336ガバナー協議会議長
藤井 信英 氏



JLA東日本統括リーダー
木村 知紀 氏



MD336 アラート委員長
西尾 慎一 氏



第10回

一日一斉おもてなし遍路道ウォーク



環境保全・保健福祉委員会
委員長
東條 仁

2025年2月23日(天皇誕生日)に開催

遍路道ウォークはNPO法人「遍路とおもてなしのネットワーク」が主催し、今年初の参加者10,000人超の達成を致しました。

遍路道は全行程1,200kmと長い道のりです、この活動はゴミ一つない遍路道を提供しお遍路さんに気持ちよく巡礼して頂くために、336-A地区のライオンズクラブも一致協力して取り組んでおります。



10,000人超が参加



徳島中央LC



土成LC



こんびらLC



道後温泉 松山南LC



松山ホストLC



松山東ライオンズクラブ 結成55周年記念式典

1 R-1 Z 松山東ライオンズクラブ

松山東ライオンズクラブは松山中央ライオンズクラブのスポンサーのもと1970年1月20日に結成されました。

松山東ライオンズクラブの諸先輩達が半世紀以上にわたり築いてきた伝統と行ってきた活動を守り、この先の未来に向けて永く社会奉仕活動が続いていくという決意を込めて、会長スローガンを「未来へ向けて We Serve」と掲げさせていただきます。

55周年を55名以上で迎えようと数年間頑張ってきた結果、56名で式典を迎える事ができ大変嬉しく思います。

55周年記念事業は「命を大切に・・・」をテーマに次の事業を行いました。

11月20日に開催したチャリティゴルフでは能登半島への義援金として寄付させて頂きました。災害時の幼児の避難用に松山市を通じて保育園にお散歩兼避難カートを5台寄贈させて頂きました。

自然環境の保全や地域の未来づくりに寄与する活動として、護国神社の万葉苑にニワトコとしだれ桜の植樹を行いました。

動物愛護のため、はびまるの丘（松山市動物愛護センター）に寄付をしました。新しくできた施設のため、ケージ等の備品が不足しているとの事で、購入に役立つと喜んで頂きました。

YCEの留学生の受け入れをさせて頂き、式典にも参加して頂きました。

これからも新たな課題に向き合いながら、次の世代へと繋ぐライオンズの活動をさらに充実させていきたいと考えております。



護国神社の万葉苑にニワトコとしだれ桜の植樹



お散歩 兼用 避難車 贈呈式



こんぴらライオンズクラブ 結成45周年記念式典

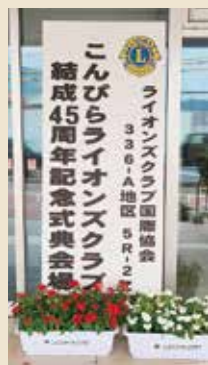
5 R-2 Z こんぴらライオンズクラブ
大会委員長 山本 順子

やっと大きな節目の日が過ぎ安堵しています。前日の悪天候で天気を心配していましたが、日ごろの行いが報われたのか、良い日になりました。5月に実行委員会を立ち上げ内容も予算も招待者も絞ったコンパクトな形式を基本とし、事前の準備と打ち合わせ回数を増やし、当日を迎えることができたのも、記念事業、記念誌、掲示物、周辺環境、交通整理等々、細部に至るまで人数こそ少ないが、会員の皆さんがそれぞれの立場で、それぞれの役割分担を發揮した結果、手作りであるような立派な記念式典が開催できたことと思っております。

香川県知事、まんのう、琴平の両町長様の心温まるご祝辞を頂き、石井ガバナーの熱い想いが込められたご祝詞等大変嬉しく思いました。姉妹クラブの庄原ライオンズクラブからは19名もお越しくださり改めて友情の絆を深めることができました。岩倉会長をはじめ、各委員会が「チームこんぴら」となって無類なる力をいただきましたことお礼と感謝を申し上げます。また忘れてはならない会員家族のご婦人の皆様も大変お疲れ様でした。

一人では何もできません。会員皆様のご協力や支えで終えることができました。私の至らない点も多かったと思いますが、大会委員長に関わらせていただきましたことを大変名譽に思い感謝致します。

こんぴらライオンズクラブは未来へと続きます。ありがとうございました。





高知北ライオンズクラブ 結成40周年記念例会

6R11Z 高知北ライオンズクラブ

チャーターメンバー 高橋 光男

令和6年10月26日(土)午後4時より高知市内のサウスブリーズホテルにて記念例会を開催いたしました。3361A地区役員の皆様方、スポンサークラブ会長そして遠方福島県より姉妹クラブの郡山北ライオンズクラブの方々、6リジョン・フリジョンの会員の皆様方をお迎えしての例会となりました。

40周年記念事業のメイン事業として、30周年、35周年と続けているアンパンマンベンチの設置を、今回は高知県立春野運動公園へ3基寄贈いたしました。今年は春からNHK朝ドラの「あんぱん」が放映されます。春野運動公園を訪れる皆さまにくつろいで頂けるベンチになればと願っています。

その他の記念事業としては継続して行っている高知北ライオンズ杯ミニバスケットボール大会開催、高知こどもの図書館へ図書寄贈、高知県立春野運動公園へ植樹、ライオンズクラブ特別委員会への協力金贈呈、LCIFへ1人100ドル献金等を行いました。

祝宴ではゲストとしてお招きしていたフルート&ギターデュオ「アルボル」(宇高靖人・宇高杏那さん)の素敵な音楽演奏に耳を傾け、ホテルの美味な料理を味わいながらご参加頂いた皆様方との交流をはかり、とても盛り上がったひとときを過ごすことが出来ました。

これからも45周年に向けて、地域から支持されるよう、ライオンズクラブの基本理念である「我々は奉仕する」に努めていきたいと思っております。



ベンチ寄贈 高知北LC結成40周年関連



高知北LC結成40周年記念例会



土佐清水ライオンズクラブ 結成60周年記念式典

6R13Z 土佐清水ライオンズクラブ

式典委員長 三木 達彦

2024年10月20日(日)、土佐清水ライオンズクラブ結成60周年記念式典を開催しました。

当日は高知県全土から約120名のブラザークラブ、そして各役員の皆様に出席していただきました。

記念事業としては、40周年記念事業として整備をしたライオンズ公園「木木の森」の遊歩道改修、土佐清水市立清水中学校吹奏楽部へ金一封、土佐清水市立清水小学校創立150周年記念石碑のプレート作成、LCIFへ金一封、高知県ライオンズクラブ献眼特別委員会へ金一封、高知県ライオンズクラブ骨髄バンク特別委員会へ金一封、ライオンズクエストへ金一封、以上総額1,950,000円となります。

式典と祝宴の間のアトラクションには、清水中学校吹奏楽部による素晴らしい演奏もありました。そして、祝宴プログラムでは『よさこいチームいなん』による、よさこい踊り、ラッキーカードなどを開催し、ご参加いただいた皆様からも楽しかったという言葉を多数いただきました。

これからも土佐清水ライオンズクラブが70周年・80周年と継続していきけるよう、メンバー共々精進していきます。

最後になりますが、土佐清水ライオンズクラブの益々の発展とブラザークラブの皆様のご健勝をお祈りし、記念式典の報告とさせていただきます。



土佐清水LC60周年記念 清水小学校石碑プレート



土佐清水LC60周年記念 小学校石碑板寄贈



高知鷹城ライオンズクラブ 結成65周年記念式典

7R11Z 高知鷹城ライオンズクラブ

2024（令和6）年10月6日（日）、私達、高知鷹城ライオンズクラブは、高知市内にある明治7年創業の老舗旅館城西館にて、結成65周年記念式典を開催しました。ご来賓の方々、地区役員・地区委員の方々、スポンサークラブ、ブラザークラブ、姉妹クラブなど多数の皆様のご協力のお陰で、無事、盛大に終えることができましたことに感謝致します。

当クラブでは、結成40周年より青少年健全育成事業に力を入れており、今回の65周年記念事業においては、高知県ライオンズクラブ献眼特別委員会への協力基金、高知県ライオンズクラブ骨髄バンク特別委員会への協力基金、ライオンズワークス支援金以外に、親子大鼓教室の開催、親子での高知大道芸フェスの観覧、親子ハゼ釣り大会の開催をさせて頂きました。

特に、親子大鼓教室では、記念式典の前日である10月5日に、高知市の四国霊場第三十一番札所である竹林寺書院において、能楽師・囃子方大倉流大鼓奏者である大倉正之助氏を講師にお招きして開催し、高知新聞、RKC高知放送等の複数のメディアにおいても取り上げて頂くことができました。

大鼓教室には、小学2年から中学3年の児童生徒及びその保護者合計45名が参加し、大倉講師より大鼓にまつわる話を聞いた後、各自が大鼓を自由に鳴らして練習を行い、慣れてきたら大倉講師の掛け声にあわせて、全員で大鼓の演奏をしました。最後には、参加者全員で、竹林寺の本堂での奉納演奏を行い、稽古の成果を御本尊様に聞いて頂きました。

なお、大倉講師には、引き続き、記念式典後の祝宴の余興にもご参加頂き、当クラブの会員は、大倉講師と共に、大鼓の演奏を披露させて頂きました。当クラブでは、これからも結成70周年に向かって、地域の子どもの健全育成に繋がる事業を継続していきたくと思っております。



記念式典



大鼓教室



ハゼ釣り

ハゼ釣り

大道芸



土佐山田ライオンズクラブ 結成60周年記念式典

7R12Z 土佐山田ライオンズクラブ
会長 川添 清

1964年12月に高知県8番目、日本846番目のクラブとして20名で結成されました。結成2年後には土佐本山LCを、13年後に土佐香南LCを結成しました。会員数は60名になりライオンズの高場に沸き立っていました。

クラブの特色は人との交流に對して熱心な事でしょう。1969年LC国際大会での御縁で米国フロリダ・ラーゴLCと姉妹提携をした。これはクラブのみならず、両市及び両高校共に姉妹提携を結び多くの市民が5年毎訪問を重ね、隔年には高校生の短期留学が継続されている。1973年には旧国鉄金沢鉄道管理局（物部村出身）が高知県関係者に姉妹駅を提案し、北陸本線芦原温泉駅と土佐山田駅が姉妹駅と姉妹都市の調印を結び、1976年にはあわら三国LCとの姉妹提携を行った。以後、青少年短期留学を中心とし交流した。1990年あわら三国LC結成30周年の時、高山せつ城LCとの仲介をして頂き、以来5年ごとの訪問は、日本文化の発祥の地とも言われる、飛騨高山を訪れる事は楽しみです。かつて、立山の清掃活動に参加した折、素晴らしい整備された環境には感服をしたことだった。1995年には、台湾省台南市安南獅子会との姉妹提携をし、相互の交流を行っている。各地それぞれの姉妹クラブとの絆はありがたく、楽しいものである。近年クラブには若者の入会が無く、又転勤による入退会もなくなってきた。今や結成時の人数の半数も居なく大変な事態である。

60周年事業としては物部町に特化して、地場産品の柚子をしほり土産とした。また数百年の歳月を伝承されている民間信仰（陰陽道や修験道、仏教、神道などがまじりあい成立したか？）いざなぎ流に光を当てて、舞神楽を披露して頂いた。また、結成記念として建設された交通安全アーチ（土佐山田町の入り口の国道195号線に跨って中央にはLCのマークが燦然と輝き60年間市民の安全を見守っている）や各所に建てられた三角塔等の改修を行い、先輩の足跡を大事にしつつ、交通安全や、愛と勇気の物語のまち香美市、を盛り上げていこうとしている。資金の乏しい当クラブにとってLCIFの地区シェアリングを活用させて頂き、また多くの式典登録者の協力を頂いて記念式典が成功に終わったことを感謝いたします。





高知桂ライオンズクラブ 結成60周年記念特別例会

7R-3Z 高知桂ライオンズクラブ

会長 西内 康志

2024年11月4日、高知市・三翠園において高知桂ライオンズクラブ 結成60周年記念特別例会を開催しました。当クラブは結成から50周年までは5年ごとに周年記念式典を盛大に開催していましたが、50周年を過ぎてからは、趣向を変えて、工夫を凝らした特別記念例会にという観点からこの度、還暦の節目に実現いたしました。姉妹クラブの京都桂LC、網走桂LC、高知県下のブラザークラブ、まんが甲子園関係の方々、高知少年少女合唱団の団員さんにも参加して頂きました。例会は肅々と進み、例会と祝宴の間に披露して頂いた高知少年少女合唱団のミニコンサートでは心洗われる歌声に会場は和やかな空気に包まれていました。引き続きこの祝宴ではジャズの生演奏や高知の文化、よさこい囃子踊りの正調節をピジターの方々と交えて踊ったりと終始楽しい祝宴となり盛会に終えることが出来ました。60周年記念メイン事業は平成元年11月、結成25周年記念事業で高知市に寄贈した高知市中央公園の「噴水くじらモニュメント」の補修をしました。その他継続アクティビティの「まんが甲子園」「高知少年少女合唱団」へ例年にプラスして支援を行いました。結成60年の歴史を大切に、さらに75年、100年に向かって着実に活動していこうとあらためて結束を深めた特別例会になりました。



三柱会長まんが甲子園支援事業感謝状授与



高知少年少女合唱団ミニコンサート



また会う日まで



60周年記念特別例会



徳島やまももライオンズクラブ 結成15周年記念式典

8R-2Z 徳島やまももライオンズクラブ

大会委員長 栗田 勝

徳島やまももライオンズクラブ結成15周年記念式典・祝宴を2024年12月1日に阿波観光ホテルにて行いました。ライオンズクラブ国際協会3361-A地区第二副地区ガバナー 向和人様、元地区ガバナー・地区名誉顧問 川辺信郎様、スポンサークラブ 徳島山城ライオンズクラブ会長 立道健司様をはじめ、地区役員・委員の方々と、来賓に徳島市生涯福祉センターふれあい健康館 笹田館長、徳島県赤十字血液センター 新谷所長、社会福祉法人阿波国慈恵院 山口理事長に御列席いただきました。また、徳島の多数のライオンズクラブにもご参加いただき誠にありがとうございました。徳島やまももライオンズクラブは結成時より、ふれあい健康館ウォーキングコースの芝刈り、清掃を継続事業として、年2〜3回行っており、この度の15周年記念事業として、電動芝刈り機1台を贈呈させて頂きました。ふれあい健康館にはボランティア協議会が有り16団体1300名以上参加者登録しており、私も協議会の副会長として館長に大変お世話になっております。この清掃活動は、利用者の方々、行き通う人々にも心伝わるボランティアだと考えています。これからも、人のふれあいが暖かく心身ともに元気を与えられるよう、継続して良い環境づくりのお手伝いができるよう行っ参ります。徳島やまももライオンズクラブがこれから20周年・25周年と進んでいけるよう努力してまいります。



芝刈り機贈呈



式典風景



感謝状贈呈



栗田大会委員長挨拶



協ライオンズクラブ 結成60周年記念式典

9 R-2 Z 協ライオンズクラブ

会長 大館 一也

令和6年12月14日(土) オデオン座(協町劇場)にて、県内外から110名程の方々にご出席賜り、協ライオンズクラブ結成60周年記念式典を開催することができました。

式典会場のオデオン座は、昭和9年創建の芝居小屋で美馬市指定有形文化財です。建物全体に昭和初期の香が漂っています。オープニングは会場の雰囲気に合わせて、「三味線敦の会」にお願いしました。

式典では、開会宣言、開会ゴングに始まり、スポンサークラブ阿波池田ライオンズクラブに感謝状を贈呈し、60周年記念事業を発表しました。(美馬警察署に交通安全等呼びかける啓発用懸垂幕5枚寄贈)

その後、地元美馬市長、つるぎ町長、石井淑雄ガバナーからご祝辞をいただきました。

小さな地方都市のごちんまりした和気あいあいの式典になったと、ご出席いただいた方々に感謝しています。

祝宴は会場を替え、吉野川を渡り車で15分程移動した美馬市内を一望できる小高い丘に建つ清月屋敷で行いました。

祝宴は、地元音楽ユニット「ゆりり」の「ライオンズヒム」の歌から賑やかに始めました。ご挨拶は、姉妹クラブの洲本ライオンズクラブ(淡路)、静内ライオンズクラブ(北海道)の会長にお願いしました。洲本・静内両クラブは、江戸時代初期、脇城主であった阿波藩第一老稲田氏とその家臣団を通してのご縁です。高知からは友好クラブの南国ライオンズクラブの方々もご出席いただきました。

少々手狭な祝宴会場でしたが、ご出席いただいた方々と楽しく交流できました。

60周年事業を終えて強く感じることは、「現在の協ライオンズクラブにつながる先人の活躍」と「式典・祝宴にご出席いただいた方々との絆」のありがたさです。

最後になりましたが、協ライオンズクラブの合言葉「和気あいあい」と「We Serve」を胸に地域に根付いた活動を続けていきたいと考えています。今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



徳島藍ライオンズクラブ 結成30周年記念式典

9 R-2 Z 徳島藍ライオンズクラブ

昨年11月24日、徳島藍ライオンズクラブチャーターナイト30周年記念大会および記念事業を行いました。向 和人第一副地区ガバナーはじめライオンズクラブ関係御来賓、又ブラザークラブの皆様、そして遠路より姉妹提携クラブの「神戸のじぎく muse ライオンズクラブ」のご臨席を賜り会員一同感激でいっぱいでした。そして何より今回の周年においてこれまで私達と一緒に活動して下さった歴代会長、会員様にお声がけしましたところ、20数名の方が参加してくださいました事、私達も久しぶりに旧交を温め貴重な時間を過ごすことが出来ました。

さらに記念事業の一環として徳島駅前インバウンド対象の徳島の23カ所の札所の案内板を英語表記で作成し、徳島市に寄贈させていただきました。

その他、能登震災復興支援チャリティーコンサート等、青少年、保健福祉関係でのそれぞれの記念事業を会員それぞれが一生懸命取り組んできました。

このように多くの方々、地域の皆様と共に地域に密着した、必要とされる奉仕活動ライオンズクラブの「We serve」(我々は奉仕する)という理念が単なる言葉でなく奉仕活動の重要性を改めて認識することができました。

これからもクラブの活動がさらに発展し地域社会にとって欠かせない存在であり続けるよう、徳島藍ライオンズクラブの会員一同、次のステップに向かって一致団結していくつもりです。





YCE 2025年1月15日(水)～1月17日(金)
in いぶきの里

冬期キャンプレポート

2024-2025 ライオンズ国際協会336-A・B地区



336-A地区YCE・国際関係
ライオンズレオ委員会

委員長 泉川 道広

1月15日から1月17日までの2泊3日の期間、YCE冬期キャンプを岡山県新見市にある「千屋温泉いぶきの里」で行いました。岡山駅まで出迎えたYCE来日生(台湾の学生9名)と受け入れ側として岡山東国際レオクラブ(ノートルダム清心女子大)2名、岡山西ライオンズクラブの小川さんの娘さん(就実大生)の3名が参加され、大変な活躍をして頂きました。





岡山駅からはバスで「いぶきの里」に向かい、途中からの雪景色にざわざわしながら到着しました。到着後はすぐに開村式です。小銭MD336YCE委員長の開村宣言から始まり、石井淑雄A地区ガバナー、上原正樹B地区ガバナーの歓迎挨拶があり、来日生の自己紹介、地区学生の紹介と進み、3日間のキャンプスケジュール説明後にバナー交換、記念品が来日生に贈られ無事開村式が終了しました。

スキー教室をスムーズに行うために簡単な説明の後、スキーセットのレンタルに向かいました。廻りの雪が珍しいのか一緒に雪だるまを作ったり、雪玉を作り雪合戦のような遊びをして次第に打ち解けている様子がうかがえました。

夕食後は備中神楽を楽しみ、夜遅くまでみんなでゲームをして学生たちそれぞれが交流を深め国際交流をしていました。

2日目にはいよいよスキー教室が開かれました。インストラクターは小川さんと上原B地区ガバナーが手配して頂いたスキー指導員のお二人にて学生たちの指導をして頂きました。



午前中は何度も転び、また転んだ人を助けながらゲレンデを滑りましたが、午後になるとスキーに慣れたのか積極的にリフトに乗って上に行きスキーを楽しんでいました。集合の掛け声をかけても楽しいのでなかなか集まりません。集まった人はすぐに雪玉を作り遊んでいました。時間があればもっともっとみんなと一緒に遊んでいたいという感じでした。

夜の食事の後は、それぞれのトレーナーにお互いがサイン交換をしたりして交流を深めていましたが、スキーで疲れたのか早めに眠りにつきました。

3日目最終日ですが、来日生の殆どの方がスノーボードを希望し、スキー場の指導員に初めからの指導を受け、前日と同じように何度も転びながらもスノーボードを楽しんでいました。スキーの人は前日からかなり滑れるようになった為か時間いっぱい楽しそうに滑っていました。

レンタルスキー等の返却処理をして宿泊先で食事を済ませた後は閉村式です。小銭MD336YCE委員長の挨拶があり、3日間の予定を無事に終えYCE生の交流が出来たことのお礼が述べられました。YCE

生の代表、レオクラブ学生の代表がそれぞれ挨拶、感想を述べました。最後に泉川336-A地区YCE委員長が閉村宣言を行い、336地区合同でのYCE冬期キャンプを終え岡山までの帰路につきました。岡山駅へはホストファミリーがお迎えに来ていて、それぞれが別れを惜しみながら連絡先の交換をして、またの再会を約束していました。

今回のキャンプではいろいろな方々のお世話もあり和やかなキャンプを行う事ができ、また委員会同士の今後の交流の中で夏のキャンプの向かって行く確認が出来ました。キャンプ数日後の帰国時のお見送りに行った時、来日生の輝きのある目と嬉しさいっぱいの笑顔を見て、ほっとしたと同時ににお世話を通してこちらも得るものが多くあったと思います。

今回、受け入れして頂いたホストファミリーの皆様、又、キャンプのお世話に携わられた全ての皆様に感謝します。



文：336-A地区YCE・国際関係・ライオンズレオ副委員長 中西 裕三





2024年度 YCE冬期キャンプ行程表

【第1日目】 1月15日(水)	10:45	JR岡山駅集合 (2階中央改札口出て東西連絡通路西側付近)
	11:00	JR岡山駅西口駐車場より出発 (吉備交通45人乗り大型バス手配)
		吉備交通(株) 岡山市南区松浜町15-16 TEL 086-264-4141 ※車中にて自己紹介、ならびに部屋割、旅程等を案内
	13:00	新見市内にて昼食 (場所未定)
	14:45	いぶきの里へ到着 チェックイン作業、荷物移動
	15:00	スキーレンタル品サイズ合わせ ブーツ、スキー等
	17:30	開村式 宿泊棟1階会議室にて開催 式次第は別途作成
	18:30	夕食 (備中神楽等を鑑賞しながら関係者一同大広間にて)
	20:00	記念撮影、夕食終了、全体ミーティング、入浴、自由時間 ②入浴可能時間 6:00~8:30 11:00~22:00
22:00	消灯	

【第2日目】 1月16日(木)	7:30	起床
	8:00	朝食 (いぶきの里)
	8:50	フロント集合 (スキーウェアで)
	9:00	班分け、スキー教室①
	12:00	昼食 (スキー場レストランにて名物ソースカツ丼)
	13:00	スキー教室②、(希望者は自由滑走)
	15:30	スキー教室終了、希望者は釣り堀りへ移動 ヤマメ釣り、塩焼き、自由解散
	18:30	夕食 (いぶきの里温泉レストランにて)
	20:00	全体ミーティング、学生は自主企画レクリエーション、入浴
22:00	消灯	

【第3日目】 1月17日(金)	7:30	起床
	8:00	朝食、食後自由時間
		班別行動：スキー希望者ゲレンデへ (リフト代は実費で) ヤマメ釣り希望者は釣り堀りへ (釣り代は実費で) 室内レクリエーション希望者は研修室へ
	12:00	昼食 (いぶきの里)
	12:40	感想文、自由時間
	13:15	閉村式 (式次第は別途作成)
	14:00	出発、バス移動
	16:00	岡山駅着 解散 (2階中央改札口、外の東西連絡通路、西側付近) 各準地区よりホストファミリー迎えにより各準地区へ帰途



第37回

国際平和ポスター コンテスト 審査結果

Lion International
Peace Poster
Contest

336-A地区

2024
と
2025
年度

336-A地区

最優秀賞

テーマ

限らない平和



松山市立南中学校2年 武知 結菜

戦争をせず、世界の人達が協力し合い、1つの地球を守っていききたい。

1R-2Z 松山湯築ライオンズクラブ

地区ガバナー賞

東山魁夷
せとうち美術館長賞



徳島市立城西中学校1年
上本 青衣

8R-2Z 徳島城山ライオンズクラブ

坂出市教育長賞



黒潮町立大方中学校1年
植田 めい

6R-3Z 大方ライオンズクラブ



今治市立南中学校2年
別府 恋桜

2R-2Z 今治中央ライオンズクラブ



地区キャビネット会計賞

今治市立日吉中学校1年
藤崎 彩やか

2R-2Z 今治東ライオンズクラブ

PEACE
2024年～2025年度



地区キャビネット幹事賞

高知大学教育学部附属小学校6年
林 優芽

6R-1Z 高知北ライオンズクラブ



M・地区誌・
Digital委員長賞

北島町立北島中学校1年
大川 琉煌

9R-1Z 北島ライオンズクラブ



青少年・LCIF・
ライオンズクエスト委員長賞

西条市立西条東中学校1年
矢野 月路

2R-4Z 西条石鎚ライオンズクラブ

336-A 地区審査結果

◆応募作品数: 125枚

◆参加クラブ数: 77クラブ

(敬称略)

賞	スポンサークラブ	氏名	学校名
最優秀賞	松山湯築	武智 結菜	松山市立南中学校
地区ガバナー賞	今治中央	別府 恋桜	今治市立南中学校
坂出市教育長賞	大方	植田 めい	黒潮町立大方中学校
東山魁夷せとうち美術館長賞	徳島城山	上本 青衣	徳島市立城西中学校
地区キャビネット幹事賞	高知北	林 優芽	高知大学教育学部附属小学校
地区キャビネット会計賞	今治東	藤崎 彩やか	今治市立日吉中学校
青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員長賞	西条石鎚	矢野 月路	西条市立西条東中学校
M・地区誌・Digital委員長賞	北島	大川 琉煌	北島町立北島中学校
優秀賞	松山東	吉岡 音嬉	内宮中学校
	松山白鷺	高村 真菜	愛媛大学教育学部附属中学校
	西条	河端 悠馬	愛媛県西条市立玉津小学校
	高松北	高木 愛森	香川大学教育学部附属高松中学校
	善通寺	川本 康心	善通寺市立西部小学校
	四万十	林 一葉	四万十市立中村中学校
	四万十	有澤 七海	高知県立中村中学校
	高知北	尾崎 ゆきな	高知学芸中学校
	高知北	宮地 ゆず	土佐塾中学校
	高知りょうま	出来 千裕	高知市立第四小学校

—— クラブアクティビティの紹介 (Part2) ——

松山道後ライオンズクラブ(1R-2Z)

会 長 首藤 正道
 所 在 地 〒790-0001 愛媛県松山市一番町4丁目1-11
 共栄興産一番町ビル5F
 連 絡 先 TEL:089-913-1631 FAX:089-934-3100
 E-mail info@dogolions.jp
 勤務日時 月～金 9:00～17:00

少年少女合唱団の支援及び北条鹿島の清掃活動

私共、松山道後ライオンズは、結成以来青少年育成事業に注力してきました。1964年の少年少女合唱団の前身《少年合唱団》の設立から携わり、今年で60周年を迎えます。入団式を終えると各種の大会に向けて、夏季合宿練習を行い入団したての幼い子に先輩が色々なことを教え交流を深め、結束を強めています。



そして、私共と姉妹提携をしています《大分ライオンズ》を招いてのナイト例会の開会余興で素晴らしい歌声を披露いただき、開演にひと華を添えてくれ



夏合宿の様子

ます。その他に12月のクリスマス会・4月の定期演奏会そして一般の演奏会にと数多く活躍しております。

また、松山道後ライオンズがホストを務めて結成した《北条ライオンズ》が、3年ほど前に解散されました。その地域におきまして、アクティビティの一つとして『北条鹿島』の清掃活動を毎年一度行っております。この北条鹿島は、野生の鹿が生息する島で松山市民にとりましては、夏の納涼を楽しむ場所でもあります。

島は今、世界的にも問題視されています(海洋ごみ)が流れ着いて浜辺や波止の周辺にはペットボトルや空き缶・買い物袋などが驚くほどのゴミが回収されました。四国はもとより日本は、きれいな海に囲まれています。その海には数多くのナイロン系やペットボトルが流れています。それを魚が食べていると思いますと怖い気持ちになります。写真のゴミは、わずか一時間ほどで集めたものです。微力ながら続けていくことが大切だと思います。



(写真は、今年の10月5日ライオンズ奉仕デイ活動)



クラブ支部・レオクラブ現況表 (2025年1月31日現在)

【クラブ支部】

	支部名	所属
1R	松山クラブ支部	松山北
2R	新居浜ひうち	新居浜ひうち
	東予	東予
4R	高松葵グランド 高松葵Lien グランロッジ・シェル支部 グランロッジ・マルゴー支部	高松葵
	青少年育成支部	高松玉藻
	志度極誠	志度
	志度心蓮華	
	志度ツチャ	
5R	KDC	高松西
	KFC	
	坂出白峰LC中央支部	坂出白峰
	観音寺アーキ支部	観音寺

	支部名	所属
6R	未来支部	高知
	とさみずき支部	
7R	高知あじさい	高知よさこい
	高知りょうま	高知りょうま
	高知南海	高知南
8R	高知鏡川AOL	高知鏡川
9R	しらすざぎ	徳島城山
9R	鴨島奈々友の会	鴨島

【レオクラブ】

	レオクラブ名	スポンサー
2R	西条石鎚レオクラブ	西条石鎚
4R	高松しらうめレオクラブ	高松フェニックス
	高校生ボランティアネットワーク	高松玉藻
6R	高知レオクラブ	高知
	宿毛レオクラブ	宿毛
9R	北島レオクラブ	北島

■ 愛媛県
 ■ 香川県
 ■ 高知県
 ■ 徳島県
 ※第3回地区キャビネット会議配布資料に基づき掲載



松山白鷺ライオンズクラブ(1R-3Z)

会 長 桑村 達也
 所 在 地 〒790-0001 愛媛県松山市一番町4丁目1-11
 共栄興産一番町ビル5F
 連 絡 先 TEL:089-913-1637 FAX:089-934-3100
 E-mail m.shirasagilc@336-a.org
 勤務日時 火～金 9:00～16:30

We Love 石手川 2024(河川敷大規模清掃) 環境保全・アラート委員会 委員長 田之内 貴志

2024年3月17日に、『We Love 石手川2024』と『消防・救急車展示と防災体験』を開催いたしました。当クラブは、結成当初からの基本理念であります「人と自然との共生」のもと、松山の地をイメージさせる白鷺を自然のシンボルとした「白鷺の住めるまちづくり」を提唱しており、毎年松山中央公園北側の河川敷周辺を舞台に清掃活動とアラート事業をおこなっております。

前日までの天気予報では、雨が降るといって中、当日の朝には、雨は降っていない状態だったので、開催するかどうかギリギリまで悩みましたが、予定どおり開催することにしました。天候に不安がありながらも、国土交通省四国地方整備局 松山河川国道事務所・愛媛県・松山市・各企業団体・ボーイスカウト・ガールスカウト・一般ボランティアなどの皆さんを合わせて、総勢854名のご参加をいただきました。結果的に、清掃活動終盤に小雨が降ってくる状態となりましたが、それでもボランティアの皆さんが、それぞれ割り当てられた場所で、1時間程度、雨とも汗ともつかない中で、清掃活動をおこないました。

また、今回は当クラブとしては初めて、LCIFクラブシェアリングを活用しました。清掃活動後に、昼食としてボランティアの皆さんにハンバーガーを提供するために活用しました。中でも、美味しそうにハンバーガーを頬張る子どもたちの姿がとても印象的でした。

清掃活動に引き続き、松山市消防局にご協力いただきアラート事業として、水消火器体験・煙体験ハウス・緊急車両展示などさまざまな防災体験をおこないました。



松山金亀ライオンズクラブ(1R-3Z)

会 長 高橋 利至
 所 在 地 〒790-0001 愛媛県松山市一番町4丁目1-11
 共栄興産一番町ビル5F
 連 絡 先 TEL:089-913-1636 FAX:089-934-3100
 E-mail info@kinki-lions.com
 勤務日時 平日 9:00～17:00

「保護いぬ保護ねこ」大譲渡会を開催！ 松山金亀LC PR委員長 川端 弘徳

2023年4月16日に新事業として開催しました「保護いぬ保護ねこ大譲渡会」は、継続事業として2024年4月14日に第2回目も大盛況のうちに開催をすることができました。今年度も5月4日に「堀之内城の内公園触れ合い広場」にて開催を予定しております。

公園での開催のため、一番の心配は当日の天気でしたが、おかげさまで両日ともに天気に恵まれて、2年目は前年を上回る約1万人の来場者をお迎えし、盛大に行われました。

愛媛県内の保護団体10団体を中心に、キッチンカー20業者、マルシェ70数店が集結し、わんわん大サーカス、シャボン玉たまちゃんパフォーマンズに加え、動物病院の出張参加、キャンピングカーやBMW・miniの展示などの企画でイベントが実施されました。

大人から子どもまで楽しい時間の中で「保護いぬ保護ねこ」と触れ合う事で、「動物の殺処分削減」の助けになったアクティビティとなりました。



保護団体成果としましては

- ・犬のトライアル：10件、検討：1件
- ・猫のトライアル：3件、検討：7件

と通常の活動では得られない成果が出ていたようで、「来年も是非お願いいたします。」という意見を多く頂きました。

来場者からも、本活動に大きくご賛同頂きまして、たくさんのご寄付を頂く事が出来ました。

子どもたちの歓声や大人たちの笑顔も多く、来場者の方達にとっても素晴らしい活動が出来たのではないかと感じています。





今治東ライオンズクラブ(2R-2Z)

会 長 田中 秀彦
 所 在 地 〒794-0042 愛媛県今治市旭町3-2-3 2F
 連 絡 先 TEL:0898-32-3350 FAX:0898-22-9191
 E-mail office@imabari-hlc.com
 勤務日時 平日 9:00~17:00

薬物乱用防止教室 保健委員長 門田 健一

当クラブは、2009年から主に地域の小中学校を対象とした薬物乱用防止教室を実施しております。昨年までの15年間で、実施回数174回、対象人数20,782人を数えており、メインアクティビティのひとつです。普段の授業の1コマをいただき、その時間内でパワーポイントによる講義をおこない、クイズや寸劇を交えることで、少しでも印象に残る教室になるように努めております。

特に好評をいただいているのが「寸劇」で、クラブ員だけでなく児童、生徒たちや先生方にも参加してもらいます。ガクラン、白衣、警察官などの衣装を用意し、各々が好きな恰好をして出演します。面白おかしく寸劇はおこなわれますが、あの手この手で薬物を売ろうとする「売人」と、その売人の口車に乗らず断って逃げる「子ども」という内容は一貫しており、児童や生徒の子どもたちもよく理解してくれている様子です。

小学校は参加児童全員分の受講修了証を用意し、講義の後には児童の代表者に宣誓文の音読と署名をお願いしています。教室の最後には「薬物乱用は、ダメ、ゼッタイ!」の掛け声をその場の全員で3回コールし終了します。

また、薬物乱用防止教室用のホームページを運用しています。これは受講した児童や生徒たちがより薬物乱用防止についての知識や理解を深められるようにとの思いと、現在の小中学校では1人1人タブレットを支給されており、リーフレット等の紙媒体より効果的で経済的ではないかとの考えでクラブ会員が麻薬・覚せい剤乱用防止センターなどの資料を参考に作っています。

今期も現在15回の開催予定が組まれておりますので、クラブ一丸となって活動してまいります。



新居浜ひうちライオンズクラブ(2R-1Z)

会 長 永井 健之
 所 在 地 〒792-0007 愛媛県新居浜市前田町6-9
 リーガロイヤルホテル新居浜2F
 連 絡 先 TEL:0897-36-1400 FAX:0897-36-1144
 E-mail hiuchi@jewel.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00~16:00

小学生バレーボール大会

新居浜ひうちライオンズクラブが毎年開催する小学生バレーボール大会は、今年で29回目を迎えます。

愛媛県内外から多くのチームが集まり、単なるスポーツ(バレーボール)という競技や、子どもたちの技術の向上だけでなく、「つなぐ」「支えあう」という競技を通して、仲間との協力、勝敗に向き合う姿勢、関わってくださる方への感謝、そして挑戦する心などを学べるという地域社会の青少年・少女の育成を目的とした非常に重要な活動だと考えています。つまりは、健全な人格形成に大きな影響を与え、将来的には地域社会や日本全体の発展に貢献する基盤となるのだと強く信じています。

また、この意義はスポーツを通じた教育にあります。新居浜市長や教育長からの祝辞を賜っているほどにまで成長したこの大会は、いかに地域にとって重要な役割を果たしている事を示していますし、子どもたちが目標を持ち、これから努力することで自信を持ち、心身ともに成長する場を提供するこの大会は、地域全体で支えるべき活動だと思えます。何より、指導者や応援する人々が一体となり、子どもたちを支える姿は、地域の絆(つながり)を強め、共通の目標に向かい、決して諦めない強い精神を育みます。

今後もこの大会が継続することで、さらに多くの子どもたちが自己成長を目指し、将来に向けた夢や希望を持つことに繋がればこれ以上嬉しいことはありません。

このバレーボール大会が健全な青少年少女育成の意思として、地域社会にとってなくてはならない存在であり、未来を考える子どもたちにとっても大いなる目標とする「場」であり続けてもらえるよう、クラブメンバーが一丸となり盛り上げてまいります。





直島ライオンズクラブ(4R-2Z)

会 長 福本 満
 所 在 地 〒761-3110 香川県香川郡直島町2249-22
 直島町商工会内
 連 絡 先 TEL:087-892-3393 FAX:087-892-3393
 E-mail naoshima-lc@deluxe.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00~17:00

島内一周ゴミ拾いツアー

直島ライオンズクラブは中学生との島内一周ゴミ拾いツアーを9月28日に行いました。この事業は24年前に島内の美化活動と環境教育を目的に直島中学校で開始。生徒会が主催し、年1回9月に開催されています。当メンバーもゴミ拾いに協力。今回は会員9名、直島中学校の生徒と教員44名、合計53人が参加しました。

生徒たちは2日間かけて直島町全域でゴミ拾いを実施。当メンバーは2日目に作業を手伝いました。

生徒たちと当メンバーは宮之浦港に集合。3班に分かれ各地でゴミを集めました。最後に中学校のグラウンドに生徒が戻ってきたときには、どの班も袋いっぱいゴミが詰まっていた。観光客によるポイ捨ての多さに驚かされましたが、生徒たちが地域の為に一生懸命活動に取り組んだことが伝わってきました。

最後に福本会長が挨拶。大谷選手がゴミ拾いを高校生の時から続けているというエピソードを紹介するなどして美化活動の大切さを強調し、生徒たちも真剣な面持ちで聞いていました。生徒会長もスピーチし、直島の豊かな自然を守る活動をこれからも継続することや、大好きな地域への貢献を誓いました。

生徒たちの地域愛や環境問題への意識を育む良い機会であると改めて実感できました。来年度以降もこの活動に協力していきます。



西条ライオンズクラブ(2R-4Z)

会 長 瀬川 寛清
 所 在 地 〒793-0027 愛媛県西条市朔日市779-8
 西条商工会館内
 連 絡 先 TEL:0897-56-3980 FAX:0897-56-9251
 E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp
 勤務日時 月~金 10:00~17:00

献血運動

環境保全保健福祉委員会 村瀬 文隆

クラブではここ数年、年に3回の献血を行っています。

2回は市内大手スーパーの駐車場の一角をお借りして行い、1回は愛媛県立西条高等学校文化祭の中で行っています。

今期は10月5日(土)、高校文化祭11月13日(水)、令和7年3月6日(木)に実施が予定されています。毎回献血車を2台設置し、1回の献血で100名の400ml献血を目標にしていますので毎回ノルマとの戦いです。ちなみに10月5日は101名の御協力をいただき安堵しています。献血センターの方と目標を達成する為に、ラブラッド(献血予約アプリ)を有効的に利用しています。クラブ関係の献血希望者には先行予約制度を設け、希望の時間帯に予約をほぼ100%入れることができるので当日に待たせる時間を少なくでき、喜ばれています。また、次回行う献血日をお知らせしているので、西条LC協力の献血日に合わせて来て下さる方もいらっしゃいます。

西条高校での献血は、生徒さんを対象とした献血を行います。若年層への献血協力の必要性、重要性を働きかけることを目的としています。今年は更に薬物乱用防止教育についても啓蒙活動を予定しています。

献血はライオンズクラブ活動の中でも大変重要で必要なアクティビティと捉えています。「献血は『いのちのリレー』です。あなたの行動が誰かの役に立っています」をキャッチフレーズにこれからもノルマとの戦いに挑んでいきます。





志度ライオンズクラブ(4R-3Z)

会 長 永峰 優一
 所 在 地 〒769-2102 香川県さぬき市鴨庄4374-23
 連 絡 先 TEL:087-894-0546 FAX:087-894-0607
 E-mail shidolions@md.pikara.ne.jp

高松源平ライオンズクラブ(4R-2Z)

会 長 武田 多喜男
 所 在 地 〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼2388-1
 井上ビル1階
 連 絡 先 TEL:087-880-5152 FAX:087-880-5163
 E-mail genpeilc@mb.pikara.ne.jp
 勤務日時 月～金 9:30～12:30

第14回 コスモス祭りを開催

2016年の第12回を最後に中断していた「コスモス祭り」を昨年に引き続き「第14回コスモス祭り」として11月3日(日)に開催した。12回までとは会場を変え、また栽培面積も大幅に縮小(2.5ヘクタールから4000㎡)しての開催ではあるが、かつて志度ライオンズクラブと言えば「コスモス祭り」と言われた往時を復活させようとの試みであった。

この事業はさぬき市の「美しい花のまちづくり推進事業」を利用して「明るいまちづくり花いっぱい運動」に協力しようと、2005年秋から始めたものである。

今回は会場をJR造田駅前に変更して、更にバージョンアップしての開催を目指した。7月から地権者等との借地の話し合いを始め、8月草刈り、耕うん、9月種まき、協賛企業依頼、出演者依頼、出店者依頼、10月案内チラシ配布、新聞折り込み等11月3日(日)開催に向けてコスモスの遅い成長を横目に準備を進めた。



当日は前日の大雨から打って変わって好天に恵まれ、10時からの開会式には来賓として大山茂樹さぬき市長にもご来場いただき、カラオケ大会を皮切りに、バンド演奏、キッズダンス、よさこい演舞が披露された。並行して行われた献血、キッチンカー、バザー等にも多数のご協力をいただいた。

しかし、残念なことは、主役のコスモスが9月1日(日)の種まき予定が台風の影響で9月11日(水)に延期となり、その後雨が降らず発芽が大幅に遅れたため、当日の開花状況は「咲き初め」だったことである。反面「コスモス祭り」終了後、12月初旬まで「摘み取り自由」の花が地域の方々を始め、道行く方々を長く楽しませ続けた。

「第15回コスモス祭り」は当日に満開のコスモスを鑑賞いただけるよう早めの種まきに努めたい。



ありがとうがき事業

高松源平ライオンズクラブ M委員会 委員長 池添 淳

高松源平ライオンズクラブでおこなっているありがとうがき事業は、毎年高松市内の小学校2校、約400名の生徒さんを対象に、感謝の気持ちを言葉にして伝えることの大切さを学ぶことを目的とした取り組みです。

この活動を通じて、日頃はなかなか伝えることのできない感謝の思いを形にすることで、先生と生徒とのコミュニケーションを深める機会が生まれます。このはがきのキャッチボールによって、生徒と先生の間に関わり合いが生まれ、互いを思いやる心や感謝の気持ちがさらに育まれることが期待されます。

「ありがとう」という言葉は、単なる挨拶や礼儀として使われるだけでなく相手への敬意や思いやりを伝える力を持っています。この事業では、生徒たちがその意味を深く理解し、感謝を伝えることの大切さを学ぶことができます。普段の学校生活では気づきにくい「ありがとう」の瞬間に目を向け、自分の成長を支えてくれる周囲の人々への感謝を意識することで、生徒一人ひとりの人間的な成長にもつながります。

また、デジタル化が進む現代において、手書きのメッセージが持つ温かみや特別感を再認識する機会にもなります。受け取ったはがきを手に取ったときの喜びは、メールなどでは得られない独特の感動をもたらすでしょう。毎年、生徒さんが送ったはがきを審査している自分たちまで心がじんわりと温かい気持ちに包まれます。今後も感謝の輪を広げていく活動として続けていきたいと考えています。





善通寺ライオンズクラブ(5R-2Z)

会 長 西宇 宏文
 所 在 地 〒765-0013 香川県善通寺市文京町3丁目3-3
 連 絡 先 TEL:0877-62-2142 FAX:0877-63-5093
 E-mail mail.master.zen.lc@gmail.com
 勤務日時 平日 9:00~15:00

三木さぬきライオンズクラブ(4R-3Z)

会 長 高松 和範
 所 在 地 〒761-0611 香川県木田郡三木町田中2708-8
 連 絡 先 TEL:087-898-5800 FAX:087-891-0080
 E-mail mikisanukilions@kind.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00~12:30

市民ふれあいフェスティバル

善通寺ライオンズクラブは、令和6年2月に第37回目の市民ふれあいフェスティバルを開催いたしました。この市民ふれあいフェスティバルは、善通寺ライオンズクラブの最大のイベントでありクラブ主催で開催しております。中学生ボランティア、善通寺市教育委員会、善通寺市消防本部、鳥取県江府町役場協力のもと、善通寺市役所広場にて開催しております。

開催内容としては、鳥取県より運んだ雪で作成しました雪の滑り台、的あてゲーム、厚生パザー、キッチンカー、フードドライブ、善通寺市教育委員会協賛による懐かしの映画上映等、毎年メンバーで試行錯誤しながら力を合わせて事業を行っております。

善通寺市役所では今年で2回目の開催となりますが、開始時間前より大勢のお客様が来場され、特に雪の滑り台は長蛇の列で子どもたち大変喜ばれております。小さいお子様からお年寄りまで楽しんでいただけるイベントとなっております。

コロナ禍の2021年、2022年の2年間は感染防止のためイベントを中止しておりましたが、2023年からは開催場所を善通寺市役所に変え、雪の滑り台の土台を新調しての開催となり、さらに大勢のお客様で賑わっております。

今後も私たち善通寺ライオンズクラブは、子どもたちの笑顔のため、市民の皆様とのふれあいを大切に、この事業を続ける所存でございます。



「三木まんで願。」 三木さぬきライオンズクラブ会員委員長 鴨井 俊徳

三木町では賑わいづくりの一環として、三木町の中心地で毎年10月の第4土曜日に「三木まんで願。」(三木町の祭り)を開催しています。

琴平長尾線学園通り駅に隣接した会場でアクセスが良く、また宣伝リーフレットの効果もあり、三木町民はもちろん、高松市、さぬき市など近隣地区の住民も参加して、毎年2万人以上の人出で賑わいます。特に獅子の里三木町自慢の大獅子の舞は大変人気があります。

わが三木さぬきライオンズクラブは、事業資金獲得や地域住民との交流のため、第1回から出店を続けています。わがクラブの出品商品は、会員が提供する野菜、加工食品、農機具などが中心です。中でもさつま芋の加工品の焼き芋、芋スティックフライは大変人気商品で直ぐ売り切れてしまいます。そのさつま芋は会員の畑で苗の植え付けや収穫をしており、加工も会員総出で協力し、楽しく和気あいあいとした雰囲気の中で行い、毎年事業資金を増やしています。

今年の第13回「三木まんで願。」は、町制70周年記念事業の一環として開催されます。良かったら4R、5Rの会員の皆様も是非お越しください。お待ちしております。

※「まんで願」とは全部という意味の香川県の方言です。この祭りを通して三木町を元気にしたいという願いが込められている。





四万十ライオンズクラブ(6R-3Z)

会 長 安岡 謙二
 所 在 地 〒787-0029 高知県四万十市中村小姓町46
 中村商工会館2F
 連 絡 先 TEL:0880-34-3622 FAX:0880-34-3631
 E-mail shimanto.lc@gmail.com
 勤務日時 月～金 9:00～17:00

四万十ライオンズクラブ英語弁論大会

M・地区誌・Digital委員会 委員長 清水 明子

私たち四万十ライオンズクラブは、毎年「英語弁論大会」を開催しています。本年度で開催25回目の節目を迎えます。開催の目的は、教科書で習う英語にとどまらず、社会で通用する活きた英語を習得してもらうことです。

英語弁論大会には、幡多郡内の中高生がエントリーをしています。生徒自らが考え自分の伝えたいことを英語にして、演台に立ち堂々とスピーチをする姿は圧巻です。本大会に向けて、自分と向き合い多くの練習を積み重ねてきた成果がひしひしと伝わってきます。

審査員には、ALTの方や西部教育事務所の先生をお招きして厳選な審査に努めています。生徒たちの熱意あるスピーチには、会場一帯が魅了されます。目を熱くしながら見守る保護者の方々の姿も印象的です。時折、言葉につまりながらも身振り手振りを交えながら、果敢にチャレンジする姿は私たちの心に深く刻まれます。英語力は、自分の考えをより多くの方に伝える術であり、様々な異文化や価値観に触れることができます。グローバルな社会を生き抜くための術になることでしょう。

英語弁論大会を通じて、今後も学生の皆さんが、広い世界へ関心をもち羽ばたくための一助となることを心から願っています。



英語スピーチ



表彰式



保護者



集合写真

高知ライオンズクラブ(6R-1Z)

会 長 谷相 恒行
 所 在 地 〒780-0862 高知県高知市鷹匠町1-1-2
 佐竹ビル2F
 連 絡 先 TEL:080-8636-7490 FAX:088-875-7121
 E-mail kochi-l@hyper.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00～17:00

シネコン映画鑑賞会

高知LC結成60周年記念事業担当 都築 定宜

今から8年前、高知LC結成60周年記念行事の一つとして、スペシャルオリンピックスの高知県事務所立ち上げに資金協力を致しました。同時に知的障がいとそのご家族をお招きし、高知LC会員や家族と一緒にディズニーランドに旅行したり、高知LC会員や家族も参加したボウリング大会を開いたり、TOHOシネマズ高知で「シネコン映画鑑賞会」も開催いたしました。



「シネコン映画鑑賞会」は知的障がいとそのご家族の他に、重度身体障がい者施設の方々も寝台車や車椅子でご参加いただき、緊急時の為の医師や看護師の立ち合いの下で開催されました。我々も全会員参加で緊張してサポートしたことを思い出します。この時は2館を借り切りアニメとSF映画に分けてご希望の映画で楽しんで頂き、想像を絶する多くの感謝の手紙を頂いたことを記憶しています。

それ以来、高知LCは「シネコン映画鑑賞会」を継続事業として毎年開催し、今日に至っています。さすがに2回目以降は医師や看護師の確保が難しいので、知的障がいの方に絞って開催しています。知的障がいの方は突然に奇声を発したり、暗い映画館を怖がって泣いたりすることがあって、周りへの気兼ねもあり映画館に連れて行くことができないとご家族からお聞きし、気兼ねなく仲間達と一緒に映画鑑賞できる喜びがあることを知り、今後とも重要なアクティビティの一つとして、取り組んでいきたいと考えています。





高知りょうまライオンズクラブ(7R-3Z)

会 長 吉川 迅都
 所 在 地 〒780-0816 高知県高知市南宝永町4-2
 高知プリンスホテル 809号室
 連 絡 先 TEL:090-5140-4718 FAX:088-882-3650
 E-mail ryomalc@yahoo.co.jp
 勤務日時 月・火・木・金 10:00~17:00

土佐香南ライオンズクラブ(7R-1Z)

会 長 宮城 正樹
 所 在 地 〒781-5310 高知県香南市赤岡町633-1
 連 絡 先 TEL:0887-55-4516 FAX:0887-55-4516
 E-mail konan8r@alpha.ocn.ne.jp
 勤務日時 月~金 9:00~13:00

令和6年 第71回よさこい祭り

高知りょうまライオンズクラブ「龍馬連」踊り子隊長 徳廣 貴亮

8月10日、11日と2日間、絶好の天気恵まれた中、5年ぶりによさこい祭りに参加しました。

今回、初めてよさこい祭りの代表を務めることになり、移動手段、踊り子の募集、踊りのルート等、問題が山積みでどうなることかと思いましたが、「龍馬連」としての参加が18回目とのこと、諸先輩方の助言、またよさこい祭り実行委員会のスタッフに助けられ、何とか参加に漕ぎ着けることが出来ました。

今回は、踊り子の募集時期が遅れた為、人数が集まるか心配していましたが、県外からの参加者を含め、下は4才から上は71才まで、老若男女総勢約60名の踊り子さんに参加して頂きました。酷暑と呼ぶに相応しい中、10日は5会場、11日は6会場の競演場、演舞場を回る事ができ、元気に踊る皆さんにつられ、スタッフの立場を忘れ私自身も踊ってしまうほど、あつという間の楽しい2日間となりました。

踊り自体は楽しいものですが、移動手段等で反省する点多々あり、その反省を今後活かし、より一層皆様に楽しんで頂けるアクティビティにしたいと思っております。

最後になりますが、地方車への協賛広告、うちわ広告、差し入れ等多くの企業様や関係者の方々にご協力、ご声援を頂きました。また、地方車の運転やうちわ配り、ポーカーや音響担当等、裏方のスタッフの方々にも助けて頂きました。高知りょうまライオンズクラブを代表して、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



来年以降も「龍馬連」として参加する際には、ご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。【本場高知のよさこい祭り】をぜひ体験しに来てください。会員一同心よりお待ちしております。



カラオケ大会開催について

当クラブでは、毎年秋にカラオケ大会を開催しております。今回で4回目、11月10日開催です。場所は、弁天座。歌舞伎公演等行われる、由緒ある会場をお借りし音響、照明にもこだわって会場作りをしております。

当日は、地元の方との交流も兼ね、飲食販売にも力を入れており、会場でのお楽しみ抽選会も時間帯を変えて2回おこなっており、来場下さった皆様に、少しでもお楽しみ頂けるよう、また、過疎化が進み寂しくなった商店街に少しでも、たとえ1日でも活気を取り戻したい気持ちでこのカラオケ大会をクラブ員一丸となって、開催しております。

第1回目から2回目と順調に開催出来ていた折、コロナという前代未聞の疫病が大流行し第3回目の目処が立たなくなった際には、もう、継続は無理かもしれないと諦めそうになりつつ時期を待っていたところ、昨年、5月にコロナが5類の扱いとなり、明るい兆しが見えましたが、まだまだ、コロナは生活と切り離すことは困難で密室で行われるカラオケ大会は、やっぱりまだ無理ではないかと会員の意見も分かれ、何度も何度もミーティングを重ね9月の開催に踏み切りました。

感染対策を万全に、お客様が触れそうな箇所は何度も除菌し、マイクも何本か準備し歌い終わる事に除菌に努めました。その環境を作るには、スタッフである会員が感染するリスクもあるという事態も念頭に入れながらも、地域の皆さんが楽しみにして下さっているという使命感のような気持ちで開催しました。

ご来場のお客様からは『いつやってくれるろうかと、待ちよったよ』などのお言葉を頂戴し、開催に踏み切って本当に良かったと感じることが出来ました。

そして、徹底した感染対策の結果、スタッフの中でも誰一人としてコロナ感染せず、出演者、来場者の中でも、その後コロナ感染したという情報は無く、感染対策も正しくできたことも確認できました。このような形で、今回もまだまだコロナ対策を怠らず、第4回目カラオケ大会に挑む所存です。

こうして、当クラブはいろんな困難に直面しても、会員が団結し話し合いを重ね、絆は深まっていると実感しております。地域の皆さんの笑顔が見たいからです。





徳島城山ライオンズクラブ(8R-2Z)

会 長 立道 健司
 所 在 地 〒770-0942 徳島県徳島市昭和町3丁目35-1
 徳島県労働福祉会館7F
 連絡先 TEL:088-624-9922 FAX:088-624-9923
 E-mail shiroyama@mist.ocn.ne.jp
 勤務日時 月・火・木・金 13:00~17:00

徳島すだちライオンズクラブ(8R-1Z)

会 長 瀬尾 剛史
 所 在 地 〒771-1153 徳島県徳島市応神町吉成字長田
 103-4
 連絡先 TEL:088-660-5855 FAX:088-660-5855
 E-mail sudachilc@mm.pikara.ne.jp
 勤務日時 不定期

勝浦浜橋南詰 河川清掃奉仕及び、 子ども食堂支援 農園 収穫祭

2024年10月6日、暦の上では秋でしたが、残暑厳しい日曜日の午前8時より、徳島市郊外の勝浦川最下流に位置する勝浦浜橋南詰河川敷グラウンド周辺の清掃奉仕を行いました。クラブ結成以来、月例で徳島中央公園弁天池周辺の清掃奉仕は行ってきましたが、この地での清掃奉仕は、3年ぶりとなりました。

表面的には、ゴミが散乱しているようには見えません。逆に考えれば、表面的な部分は、大雨等により海洋流出しているのかもしれない。茂みに入っていきと大量のゴミが出るわ出るわ…。橋の上から投げ捨てられた物、家庭から故意に捨てに来られたであろう物、上流からの漂着した物など、様々なゴミが出てきました。

今後について、清掃奉仕だけではなく、多くの方々にゴミを捨てない思想啓発、環境意識の高揚も図っていく事も重要かと考えます。



同日10月6日、清掃奉仕後に平松義孝前会長の農園へ移動し、子ども食堂支援の一環として、サツマイモの収穫を行いました。太陽も高くなり、すっかり夏の様相でしたが、メンバーで再び力を合わせて、ワイワイ言いながら楽しく良い汗をかきました。立派に成長したサツマイモも多くコンテナ2杯半以上の収穫高となりました。



翌日10月7日、徳島市万代町で活動されているNPO法人クレール子ども食堂に現物支援として収穫したサツマイモと平松義孝前会長からの阿波番茶を贈呈致しました。

清掃及び収穫祭。普段と違うアクティビティで、メンバーの和も高まったように感じています。



阿波踊り期間中に無料休憩所を設営

徳島すだちライオンズクラブでは2012年から毎年「阿波踊り例会」を開催してきました。(途中、コロナ禍により3年間中断)この例会は市内中心部に「無料休憩所」を設け、歩き疲れた観光客や、踊り疲れた踊り子に休んでもらう場の提供が目的です。

同時に休憩所では飲食の販売もしています。この収益は全額奉仕活動に還元しています。また、「トイレを貸してください」・「どうぞこちらです」、「おしめを替えたいので場所を貸してください」・「どうぞここをお使いください」こんな身近な日常の瞬間を助けてあげられる…これは金銭とか労力とは違った奉仕をしている、と実感しました。



設営中

一方で、あまり多くを稼げません。それは「無料休憩所」が本来で、飲食販売は「おまけ」だからです。そして素人の仕入れと加工にはロスもあり、短期の商売で簡単に利益を挙げることはできません。その意味では「汗を流さないと奉仕はできない」という現実も示されています。しかし、別の光もあります、それは全員が力を合わせて作りあげる奉仕にあります。この手作り感がもたらすエネルギーはクラブ全体の連帯感を強くしています。

4日間の激闘が終わると、みんなくたくたです。それでも来年には、またメラメラと闘志が沸いてくることでしょう。

あわせて、今年も多くのライオンが来てくれました。この



方々の売り上げもまた、LCIF寄付の原資になっていることを付け加えます。ありがとうございました。





徳島藍ライオンズクラブ(9R-2Z)

会 長 北島 カナエ
 所 在 地 〒770-0843 徳島県徳島市両国本町2-17
 両国橋ビル 2階
 連 絡 先 TEL:088-602-0020 FAX:088-602-0021
 E-mail ai1123@lc-tokushima.jp
 勤務日時 月～金 9:00～16:00

鴨島ライオンズクラブ(9R-2Z)

会 長 岡本 大介
 所 在 地 〒776-0010 徳島県吉野川市鴨島町鴨島169-1
 連 絡 先 TEL:0883-24-5222 FAX:0883-22-1145
 E-mail kam-lion@circus.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 10:00～15:00

**インバウンド対象お遍路さん「四国八十八カ所徳島」
 英語表記案内板の設置**
 徳島藍ライオンズクラブ30周年事業部長 山島 まゆみ

336-A地区9R2Z、徳島藍ライオンズクラブは今期、結成30周年のメイン事業としてインバウンド対象「四国八十八カ所徳島」お遍路英語版の看板を徳島駅前に設置して徳島市に寄贈しました。

最近、徳島県を訪れる外国人の8割以上は「四国八十八か所お遍路」を巡るためだと言われています。実際、徳島駅周辺だけでなく田舎でも白衣に輪袈裟をつけ、菅笠をかぶり金剛杖を持った、いわゆるお遍路スタイルで歩く多くの外国人を見かけるようになりました。

四国では数年前から「四国八十八カ所」を世界遺産に登録する機運が高まり、336-A地区でもガバナーの提案で遍路道やトイレの掃除などが数年前から行われていますが、残念ながらその目標はまだ達成されていません。世界遺産に登録されない理由の一つとしてインバウンドの外国人に分かる看板やパンフレットの不足が挙げられています。今回の看板は徳島県内の札所23カ所を英語で表記するだけでなく、看板に貼ってあるQRコードを読み取ると各札所への行き方や札所の由来なども分かるようになっています。

また、外国語に堪能なガイドがいる、徳島駅前の徳島市広域観光案内ステーションへの誘導も兼ねた看板になっています。今までは分かりにくいと指摘を受けていた案内ステーションですが、この看板で解決されると思います。

今回の事業が「四国八十八カ所」が世界遺産の登録に少しでも役立つことを願っています。



感謝状授与



設置風景



除幕式

参加しよう! アドプト・プログラム吉野川

鴨島ライオンズの「吉野川をより美しく!今日も頑張りましょう」吉野川南岸の、阿波中央橋下流700m区間のアドプト清掃が始まりました。

広い河川敷ですので手分けをして清掃します。会員と共に熱心にゴミを拾うメンバーのお子さん、尾田真澄さん(西麻植小4年)。

「小さいうちから奉仕活動にふれてほしい」と、お父さん(会員)に誘われて2年前から参加しています。

この日の収集はゴミ袋10袋程、[We Serve]の精神で今日も地域に社会に奉仕する鴨島ライオンズクラブのみなさんです。

アドプト清掃は、年間4回の計画で、清掃後は「青空例会」として野外での例会を清掃することでよりすがすがしい気分のなか実施しています。

鴨島ライオンズクラブの環境保全の一環の大切な奉仕活動として、この取り組みをいつまでも継続していきたいと思っています。



336-A地区会員現況

期 間：2024年7月度～2025年1月度

R	Z	クラブ名	期首	1月末	増減	家族会員	
1	1	松山ホスト	31	30	-1	0	
		松山東	53	56	3	0	
		砥部	46	49	3	10	
		松山つばき	60	52	-8	36	
		松山城山	48	52	4	0	
		Z小計	238	239	1	46	
	2	松山道後	58	57	-1	0	
		伊予	48	49	1	0	
		松山西	60	60	0	13	
		松前	20	20	0	0	
		松山北	25	26	1	6	
		松山湯築	44	44	0	3	
		松山城東	23	23	0	0	
	Z小計	278	279	1	22		
	3	松山中央	106	107	1	0	
		松山南	43	46	3	0	
		松山金亀	58	55	-3	5	
		松山白鷺	67	67	0	0	
		松山センチュリー	37	36	-1	4	
		Z小計	311	311	0	9	
R合計			827	829	2	77	
2	1	新居浜	53	56	3	2	
		新居浜中央	12	12	0	0	
		新居浜別子	33	36	3	2	
		新居浜ひうち	50	52	2	0	
		Z小計	148	156	8	4	
	2	今治	68	67	-1	6	
		今治中央	48	49	1	0	
		今治東	38	39	1	2	
		今治くるしま	37	35	-2	1	
		Z小計	191	190	-1	9	
	3	伊予三島	41	41	0	1	
		川之江	34	36	2	9	
		伊予土居	45	45	0	13	
		四国中央法皇	33	33	0	2	
		川之江中央	18	18	0	0	
		Z小計	171	173	2	25	
	4	西条	68	67	-1	22	
		東予	51	48	-3	11	
		伊予小松	13	13	0	0	
		西条石鎚	40	42	2	10	
Z小計		172	170	-2	43		
R合計			682	689	7	81	
3	1	大洲	44	44	0	0	
		宇和	40	41	1	10	
		内子	40	40	0	16	
		野村	14	14	0	0	
		Z小計	138	139	1	26	
	2	八幡浜	40	39	-1	0	
		三瓶	13	13	0	0	
		伊方	32	33	1	0	
		保内	13	0	-13	0	
		八幡浜みなと	32	31	-1	0	
		Z小計	130	116	-14	0	
	3	宇和島	42	42	0	0	
		伊予吉田	17	17	0	0	
		南宇和	29	32	3	5	
		鬼北	31	31	0	6	
		Z小計	119	122	3	11	
	R合計			387	377	-10	37

R	Z	クラブ名	期首	1月末	増減	家族会員		
4	1	高松	31	29	-2	0		
		小豆島	44	46	2	6		
		小豆島東	24	22	-2	0		
		高松葵	45	46	1	5		
		高松南	19	18	-1	7		
		高松フェニックス	22	22	0	5		
	Z小計	185	183	-2	23			
	2	高松東	57	57	0	10		
		高松西	46	62	16	11		
		直島	23	22	-1	0		
		八栗	22	22	0	8		
		高松源平	30	31	1	7		
		Z小計	178	194	16	36		
		3	東かがわ	33	32	-1	9	
	長尾		29	30	1	0		
	志度		82	80	-2	18		
	三木さめき		25	25	0	7		
	Z小計		169	167	-2	34		
	4	高松玉藻	25	25	0	8		
		高松栗林	35	34	-1	1		
高松屋島		29	25	-4	8			
高松紫雲		61	58	-3	14			
高松空港		21	20	-1	0			
高松北		25	25	0	5			
Z小計	196	187	-9	36				
R合計			728	731	3	129		
5	1	丸亀	92	88	-4	0		
		坂出	37	33	-4	4		
		坂出白峰	133	132	-1	63		
		綾歌郡	21	21	0	5		
		丸亀京極	57	53	-4	18		
		うたづ	33	38	5	9		
	2	坂出シニア	29	29	0	0		
		Z小計	402	394	-8	99		
		3	観音寺	39	44	5	0	
			善通寺	40	40	0	3	
			多度津	57	56	-1	19	
	三豊		38	39	1	0		
	Z小計		232	240	8	44		
	4	こんぴら	43	44	1	22		
		観音寺中央	15	17	2	0		
		Z小計	232	240	8	44		
		R合計			634	634	0	143
		6	1	高知	89	86	-3	22
				高知柏	56	55	-1	14
	高知東			41	42	1	10	
高知北	33			34	1	13		
高知桜	53			46	-7	12		
Z小計	272			263	-9	71		
2	須崎		23	25	2	0		
	土佐		48	46	-2	0		
	伊野		24	25	1	5		
	佐川越知		16	16	0	3		
	中土佐		19	18	-1	0		
	Z小計		130	130	0	8		
	3		四万十	44	44	0	0	
土佐清水			36	33	-3	0		
宿毛			15	15	0	0		
大方			20	20	0	3		
Z小計			115	112	-3	3		
R合計			517	505	-12	82		

R	Z	クラブ名	期首	1月末	増減	家族会員	
7	1	高知鷹城	46	44	-2	9	
		室戸	21	21	0	4	
		南国	22	22	0	0	
		土佐香南	31	31	0	8	
		高知鏡川	28	33	5	2	
		Z小計	148	151	3	23	
	2	高知黒潮	55	53	-2	0	
		土佐山田	9	9	0	1	
		土佐本山	26	25	-1	6	
		高知南	32	32	0	0	
		高知よさこい	42	43	1	11	
		Z小計	164	162	-2	18	
3	高知桂	35	34	-1	2		
	高知中央	53	53	0	16		
	高知安芸	29	30	1	2		
	高知りょうま	58	58	0	18		
	Z小計	175	175	0	38		
R合計			487	488	1	79	
8	1	小松島	27	27	0	12	
		阿南	50	49	-1	15	
		徳島南	14	15	1	4	
		阿波勝浦	18	19	1	1	
		徳島マリノピア	30	32	2	0	
		徳島すだち	59	64	5	0	
	Z小計	198	206	8	32		
	2	徳島中央	12	13	1	0	
		石井	16	19	3	4	
		徳島城山	37	38	1	12	
		上板	31	30	-1	0	
		徳島吉野川	24	24	0	0	
土成		30	31	1	0		
3	徳島やまもも	28	24	-4	3		
	Z小計	178	179	1	19		
	R合計			376	385	9	51
	9	1	徳島眉山	23	23	0	0
			鳴門	36	36	0	0
藍住			27	26	-1	0	
板野			27	24	-3	0	
鳴門西			19	21	2	0	
北島			37	32	-5	1	
2		徳島みらい	0	31	31	0	
		Z小計	169	193	24	1	
		阿波池田	24	25	1	0	
		脇	32	36	4	2	
		鴨島	28	29	1	6	
		阿波	22	22	0	5	
3	神山	8	10	2	0		
	徳島藍	25	24	-1	3		
	Z小計	139	146	7	16		
	R合計			308	339	31	17
	地区合計			4,946	4,977	31	696

* 2025年1月末時点でのServannAでの月別会員数となります。
ServannAと国際協会のMyLCIとは切断されているため情報の反映に時差が生じています。

家族会員数は再掲です。



物故会員

謹んでお悔やみ申し上げます



①作花 政信(71歳)
②5R-1Z 坂出白峰
③2024年10月29日



①北濱 俊幸(76歳)
②5R-1Z 坂出
③2024年10月27日



①前田 穰(83歳)
②7R-3Z 高知中央
③2024年10月15日



①太田 卓(74歳)
②4R-3Z 東かがわ
③2024年10月6日



①国近 貞則(90歳)
②4R-1Z 小豆島東
③2024年11月23日



①小松 誠二(69歳)
②5R-1Z 丸亀
③2024年11月9日



①植木美智子(58歳)
②2R-4Z 西条
③2024年11月5日



①多田 武(78歳)
②5R-1Z 丸亀
③2024年11月4日



①藤原 宥然(69歳)
②5R-1Z 坂出
③2025年1月18日



①竹中 尚将(85歳)
②2R-2Z 今治
③2025年1月10日



①門屋 齊(93歳)
②1R-2Z 松山道後
③2024年12月30日



①濱崎 好男(72歳)
②6R-3Z 土佐清水
③2024年12月4日



①石川福太郎(73歳)
②2R-3Z 川之江
③2025年1月28日



①千頭滞久朗(92歳)
②7R-2Z 高知南
③2025年1月20日



①近藤千鶴子(76歳)
②1R-1Z 松山つばき
③2025年1月18日



①小畑 孝(88歳)
②5R-2Z 三豊
③2025年1月18日

①氏名・享年 ②LC名 ③没年月日(2024年10月1日~2025年1月31日)

編集後記



さあいよいよ讃岐の地で3361A地区第71回年次大会です。考えて見るとあつという間のような気がしています。九つのリジョンからの9名の委員さんの助言やお手伝いを得て、今期地区誌も第三号発刊の運びとなりました。昔は同じリジョン内の各クラブから5名ほどの編集委員さんにキャビネット事務局にお集まり頂き、1号を発刊する度に複数回の編集会議を行っておりました。

私自身も前の坂出キャビネットでの副編集長に始まり、故木内ガバナリーの折にはPR・情報・大会参加委員、そしてこんぴらキャビネットの折には一編集員として加わらせて頂いたことがまるで昨日のように思い起こされております。

時代は変わりメールとかWeb等でのやり取りも多くなつて来ています。今風と言ってしまうかもしれませんが、昔の編集委員会の「様」を知っている者とすれば何処か寂しさも感じません。

M・地区誌・

Digital委員会

宮本 俊一

複合地区四国の設立、336-A地区を分割へ!

第71回

ライオンズクラブ
国際協会336-A地区



地区年次大会 坂出大会

2025年4/5(土)・4/6(日)

オークラホテル丸亀
綾歌総合文化会館アイレックス

大会スローガン

1年間の集大成をみんなで誇り称え合おう。
「春の讃岐路、百花繚乱 最高の仲間と咲誇ろう」



We Serve



We Serve

2024～2025年度
ライオンズ国際協会
336-A地区 坂出キャビネット事務局
〒762-0003 香川県坂出市久米町1丁目14-14
坂出商工会館1F
tel 0877-35-8201 fax 0877-35-8202
mail:sakaidecab@lci336a.org



<https://lci336a.org>

地区誌 四国1・2・3月
2025年・第129号 No.3

・発行日 令和7年3月25日
・発行所 336-A地区 坂出キャビネット事務局
・発行人 石井 淑雄
・企画編集 M・地区誌・Digital委員会
・印刷 株式会社 宮本印刷